

ひだまり



令和4年1月15日
 社会福祉法人黒松内つくし園
 障害者支援施設 後志リハビリセンター
 施設長 工藤 敦子
 〒 048-0101
 北海道寿都郡黒松内町字黒松内 563-6
 TEL: 0136-72-3767
 FAX: 0136-72-4393
<http://www.shiribeshiraha.tsukushien.or.jp/>
 E-mail: shiribeshi.riha@tsukushien.or.jp



寅年

新年スタート!

1月12日に新年会を開催しました。
 催し物は「戦うお正月2022」各グループ対抗の
 ゲーム大会を行い、利用者様はゲームの結果に
 一喜一憂し**迷勝負!**?が繰り広げられました。
 また、夕食は新年会特別メニューとなり利用者
 様は一年の英気を養いました。

果たして勝者は!?

新年のご挨拶

施設長 工藤 敦子

新年明けましておめでとーございます。
 皆様のおかげで穏やかに新年を迎えること
 が出来たことを心より感謝申し上げます。

さて、昨年は、いえ昨年、世界中がコ
 ナ、コロナ:と「新型コロナウイルス」に振り回
 された一年でした。また、台風や大雨、地震な
 ども数多く発生し、地球温暖化の影響がじわ
 じわと自然災害と繋がっていく事に恐怖を感
 じています。一方、一年延期で開催された「東
 京オリンピック」や「パリオリンピック」や野球の大谷
 翔平選手などの若い世代が活躍する姿から、
 未来に繋がる希望と感動をもらった年でもあ
 りました。

後志リハビリセンターにおいては、7月に利
 用者、職員共々、2回のコロナウイルスのワクチ
 ン接種をすることが出来ましたが、ワクチン接
 種が完全な予防とはならないことから、「家族
 との面会も厳しい制限を強いる事となりまし
 た。数少ない楽しみの一つである外出の機会も
 奪うこととなり、大変辛い一年でした。

日常生活に変化と刺激をもたらすために「ミ
 ニ運動会の開催や「テイクアウト弁当」出張
 喫茶店」などを実施し、「コロナウイルスを言い
 訳にせず、出来る範囲で工夫をしながら行っ
 てきました。「今年こそは...自由に外に出て行け
 るよう、又、ゆつくりと家族と面会出来る
 よう、そんなささやかな「普通の生活」に戻れる
 事を切に願っています。

今年も若手とベテラン、日本ベトナム・カン
 ボジアと、年齢や国籍の枠を超えて、職員が一
 丸となつて、日々、利用者の支援に努めて参り
 たいと思います。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

10月のテイクアウト弁当フェアは伊達市にある「レッツゴーカレー」様。スパイシーなカレーに利用者様も大満足！？



11月は長万部町に新しく出来たお弁当屋さん「萬べえ」様よりピザとお弁当のテイクアウト、ピザもお弁当も大変美味しくて大好評でした。



リハビリ喫茶 特別編
出張！陽だまり

12月のリハビリ喫茶は同法人が運営している倶知安町にある喫茶陽だまりが出張してくれました。陽だまりのアイスとドーナツに利用者様も「おいしー」「豪華だなー」と大満足でした。



かるた



黒髪危機一髪



ネイルアート



スノードーム作り



風船パレー

日中活動

月 日 曜日 日
日中活動では 毎週水曜日の午前にボランティア様を招き一緒に創作活動を行っています。「元気があった」「久しぶり」とお互いの声を掛け合い創作活動だけでなく談笑をされ利用者様にはとても楽しみなひと時となっております

クリスマス会 みんなの笑顔！

袋の中身は誰の物？

MERRY CHRISTMAS

クリスマス会
 日時：12月24日
 時間：15：00～17：00
 ゲームの袋の中身は誰の物？
 ゲームのサンタの正体は誰でしょう？
 17：00～プレゼント配布
 17：30～クリスマスディナー

12月24日にクリスマス会を開催、今回の催し物は女子棟・男子棟対抗のデコツリー対決！職員の仕事から誰の物を当てる推理クイズにサンタに扮した職員は誰かを当てるクイズを行いました。クイズ終了後には施設長サンタからプレゼントが配られ、夕食は豪華クリスマスメニューを堪能し楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

デコツリー作成

年忘れ会



12月30日、年忘れ会を開催いたしました。

クイズに答えて景品をゲット！

川柳を発表して目指せ施設長賞！！

今年最後のイベントも大盛り上がり

となりました。

還暦に
初孫生れ
千支同
れ心



健康の
我が子の笑顔が
我が身に
伝わる

入浴日
早く来居か
待つている。
紫山

暑い物
食べたいな。
聖子

お正月
星空見上げて
にっこりと
ゆさね

コロナ禍で
深まる絆
信じてる！

年忘れ会

日時：12月30日 15：00～16：00
場所：食堂



サリン支援員1年目・フォン支援員3年目のお二人インタビュー

サリン支援員1年間を振り返って

- ・日勤はだんだんと慣れてきました。
 - ・利用者さんや職員と前より気楽に話せるようになりました。
- (変則勤務について)
- ・早番はできるようになりました。
 - ・夜勤はまだ少し緊張するけどできます。
- (楽しいこと)
- ・みんなと話すときや一緒に遊ぶとき、楽しいです。



リハビリセンターで働き1年目の新人サリン支援員と3年目が経ち任期を終えるフォン支援員、それぞれに現在の心境を伺いました。



フォン支援員3年間を振り返って

- ・3年目が来て思うことは時間が早く過ぎたな〜と感じる
- ・初めの一年間は慣れないことも多く「一年早く終わらないかな〜」「一日が長いな〜」と思っていた時期もあった。
- ・もう少し家から会社が近かったらよかったな〜と思った(笑)特に冬。
- ・リハビリは利用者さんが優しい人ばかりだった。優しくしてもらった。
- ・(大変だったこと)日本語。今は結構理解できるようになったけど初めは日本語が分からなくて間違った行動や間違った日本語を使ってしまっていた。
- ・日本で働くことで日本の文化にたくさん触れた。(文化祭やお祭りなど行事で)
- ・日本に来て一番作った料理はカレーライス。簡単だからね(笑)
- ・3年間を終えてまず初めにしたいことは旅行。

吉田栄養士タニタごはんコンテスト

グランプリ獲得!

昨年に続き、11月28日に東京で行われた「第4回ご当地タニタごはんコンテスト」の全国大会に出場してきました。これは体重計などでお馴染みの株式会社タニタが全国の郷土料理を現代風にアレンジし、地域の活性化に繋げようと企画されたものです。

今回はアイヌの食文化をテーマに、メニューは「昆布飯・エゾシカ肉のロースト・タラのオハウ・サケのチタタブ・エモ茶巾」を考えました。オハウはアイヌ語で具だくさんの汁を意味する言葉で、主食が無いアイヌの食文化の中心とされてきました。チタタブは現代で言う「たきぎ」のようなものです。「エモ」は芋を意味するアイヌ語で、彩りの為ピンクのノーザンブルーという品種を使用しました。鹿肉に添えてある緑とオレンジのソースはそれぞれほうれん草・行者ニンニク・人参を使って作りました。

味や見た目などメニューに力を入れたのはもちろん、大会当日の衣装も凝り、チームメイトの人脉や努力によりアイヌの羽織や小道具を用意することができ、プレゼンの内容も色々な方に見てもらって改良を重ねてきました。

様々な方の協力もあり見事、グランプリという最高の結果で終わることが出来ました!!

前回の大会では入賞は叶わなかったのが嬉しく思ったのと同時に、関わって頂いたすべての方に感謝の気持ちでいっぱいでした。これからは今回の経験を忘れず、得たことを仕事に生かしていきたいと思っております。また、次世代に郷土料理やチレンジする心を伝えていきたいです。ありがとうございました。



リハビリニュース

お知らせ

●コロナウイルスワクチン接種

新型コロナウイルスの3回目のワクチンを2月1日から接種できる見込みとなりました。オミクロン株による感染急拡大を受け、予定より前倒しで実施されるようです。ワクチン接種で100%感染を予防できるものではありませんが、感染や重症化の予防効果は、時間が経つても比較的高く保たれているという報告が複数あります。接種に対する質問や要望がございましたら、施設までご連絡をお願いします。

●臨時特別給付金の支給について

国が進めるコロナウイルス克服経済対策の一環として「住民税非課税世帯等臨時特別給付金」が世帯当たり十万円が支給されることとなりました。申請書類が届き次第、手続きを進めて参ります。

屋上防水工事完了

11月1日から日本防水総業株式会社様により着工した「屋上防水改修工事」は12月18日完了致しました。平成16年度に実施後17年以上経過していましたが、工事を先延ばししていただけに、実現することが出来て安堵しているところで、利用者の皆様にはご迷惑をお掛けしましたが、ご理解と協力を頂き感謝する次第です。

※厳密には完成の最終工程である「トツブコート塗装」が天候の都合により、雪解けを待つて施工されることになっております。



行事予定

- 二月 節分豆まき
- 食事会
- 三月 食事会
- 桃の節句
- 寿司バイキング



編集後記

新年明けましておめでとうございませす。今年もよろしく願っています。広報作成の小話の一つ。出来上がった広報を見れば、これなら数時間で作れるでしょと思う物ですが、文章力・センスのない私が作る予想の3倍ほどの時間がかかり毎回広報作成月は頭を悩ませております。「センス」が欲しい、「センス」が欲しい、「センス」が欲しい、「センス」が欲しい!と願いながら作成した広報は昔の物も含めてどれも思い出深い作品です。

広報ひだまり編集委員会

個人情報保護法に基づき氏名、写真の掲載は許可を頂いております。

- ご厚志ありがとうございます
- 黒松内町 坂下 英清 様
- 寿都町 金子 光司 様
- 千歳市 高木 幸子 様
- その他にも、お心遣いを頂きありがとうございます。
- 山田 政利様 蓮田 啓了様
- 笠島 正人様 大関 信様
- 武澤 美喜子様 高橋 知代美様
- 須田 ミツ子様 谷橋 艶子様